

## 執筆者紹介

### ■ 井坂 理穂 (いさか・りほ)

#### Riho Isaka

東京大学大学院総合文化研究科・教授。専門は南アジア近代史。著書に *Language, Identity, and Power in Modern India: Gujarat, c.1850-1960* (Abingdon: Routledge, 2022)、『食から描くインド——近現代の社会変容とアイデンティティ』(山根聡との共編著、春風社、2019年)、『現代インド5 周縁からの声』(粟屋利江・井上貴子との共編著、東京大学出版会、2015年) などがある。

### ■ クラウディア・デーリヒス

#### Claudia Derichs

ベルリン・フンボルト大学アジア・アフリカ研究所・教授。専門はイスラーム研究(東南アジア、中東)、アジア・中東におけるジェンダー・開発学。著書に *Knowledge Production, Area Studies and Global Cooperation* (Abingdon: Routledge, 2017), *Tracing Japanese Leftist Political Activism (1957-2017): The Boomerang Flying Transnational* (Kevin Cooganとの共著, Abingdon: Routledge, 2022), *Women's Movements and Countermovements: The Quest for Gender Equality in Southeast Asia and the Middle East* (編著, Cambridge, UK: Cambridge Scholars Publishing, 2014) などがある。